科目名 Subject	日本文化（茶道） Traditional Art (Tea Ceremony)		教員名	河原　宗孝	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	30
実践的教育	×				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	○	○	◎
科目の概要	社会で活躍するためには、専門的な知識や技術の習得のみならず、洗練された接客マナーが求められます。各回とも講義と実技（点前の稽古）呈茶を組み入れ、裏千家茶道の盆略点前を学習し、最後には自分で点てられるようにします。尚、呈茶には、毎回季節を感じるお菓子とお茶を頂きます。				
授業の目標	「道・学・実」を三位一体で学ぶことを通し、美の裏方としての人間形成が図れる。中でも「和敬静寂」を学ぶことを通して、精神面の成長が図れる。 東京オリンピック開催を控え、おもてなしの心を学ぶとともに、お茶の正しい点て方と頂き方を習得できる。				
時間外学習（予習・復習）	裏千家の盆略点前を学習するうえで、各回の復習は非常に重要なものとなります。お茶の正しい頂き方、帛紗捌きの予習復習等、毎回1時間程度の学習が必要です。授業以上を望んでいる学生には部活動として無料で本校茶室愛治庵において指導しています。				
教科書・教材	教科書	『茶の湯で学ぶ美』　河原宗孝　著　（株）淡交社			
	教材	帛紗セット			
	使用設備・備品	盆略点前に必要な道具、和室、愛治庵			
	参考文献	月刊誌『淡交』『なごみ』ビデオ『利休の茶』『15代鵬雲斎大宗匠とジェーン先生の対談』『茶の湯自在』			
評価方法	筆記試験（50%）実技試験（15%）受講態度（35%）の総合評価				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	**定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。**				
履修上の注意	名札、腰紐、白いソックス、髪を束ねるゴムの用意。				
本科目履修と関連する資格	資格名	茶道裏千家許状『初級』。 時間外学習を受講した学生で希望者には『中級』の許状取得可。			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	講義　入門の心得、教材の配布、許状説明 実技　お菓子お茶の頂き方、点て方、自服	お菓子とお茶の頂き方を覚えることができる。	日本のマナーを覚える。 お茶の正しい頂き方の復習
第２回	講義　禅語「喫茶去」の読みと意味 実技　床の拝見、お辞儀の仕方、歩き方、自服	茶道と関係ある禅語を理解できるようになる。① 「喫茶去」の読み方と意味を覚える。	禅語「喫茶去」の読み方と意味。 床の拝見、お辞儀の仕方、歩き方の復習
第３回	お茶室の勉強と感想文を書く、呈茶	茶室の由来、名前、特徴を覚える。	本物の茶室を見て、触れ、日本人であることを再確認する。和室での正しいお茶の頂き方を復習
第４回	講義　季節を感じるとは 実技　割稽古（1）帛紗の扱い、帛紗さばき、自服	季節の移り変わりを知り、日本の四季を実感できる。①	帛紗の扱い、帛紗捌きの復習正しいお茶の頂き方の復習
第５回	講義　ビデオ『利休の茶』『15代鵬雲斎大宗匠とジェーン先生の対談』 実技　自服	千利休の精神を理解できる。 愛治庵の由来を知る。	正しいお茶の頂き方、帛紗の扱い、帛紗捌きの復習
第６回	講義　炉、風炉、立礼について 実技　割稽古（2）棗、茶巾について、自服	季節の移り変わりを知り、日本の四季を実感できる。②	正しいお茶の頂き方、帛紗の扱い、帛紗捌き、棗と茶杓の清め方の復習
第７回	講義　お客様に好かれる方法、接客マナー 実技　割稽古（3）茶巾のたたみ方、茶碗の拭き方、茶筅通し　、自服	理想とする美容師観を養える。プロの自覚を持てるようになる。①	帛紗捌きを復習
第８回	講義　お客様が求める美容師とは、和敬静寂、歴代家元（1） 実技　盆略点前（1）、友達に点てる	理想とする美容師観を養える。プロの自覚を持てるようになる。② 千利休の精神を理解できる。	盆略点前の復習
第９回	講義　茶室における髪型、着付け、メイク 実技　盆略点前（2）、友達に点てる	理想とする美容師観を養える。 プロの自覚を持てるようになる。③	盆略点前の配置図を覚える
第１０回	講義　「利休遺偈」の読み方と意味 実技　盆略点前（3）、友達に点てる	「利休遺偈」の読み方と意味を覚える。 千利休の精神を理解できる。	盆略点前の復習
第１１回	講義　禅語「歳月不待人」の読み方と意味、歴代家元（2） 実技　盆略点前（4）、友達に点てる	「歳月不待人」の読み方と意味を覚える。 茶道と関係のある禅語を理解できるようになる。②	盆略点前の復習
第１２回	講義　ビデオ『茶の湯自在』 実技　自服	ビデオを使いお茶事を学べる。 ビデオを通し、お茶事のお客ぶりを体感できる。	お茶事の流れの復習
第１３回	お茶会に招かれたお客様の勉強、呈茶	お茶会に招かれた時のマナーを覚え、礼法におけるお客としての心構えを学ぶことで接客力向上が図れる。	和室でのマナー、正しいお茶の頂き方の復習
第１４回	講義　利休七則、歴代家元（3）、茶の湯英会話、茶の用語抄　実技　盆略点前（5）、友達に点てる	海外で活躍する場合を考え、英語による茶会を実践し習得できる。	利休七則を覚える 盆略点前の復習
第１５回	講義　禅語「一期一会」の読み方と意味、総復習 実技　帛紗捌き、棗、茶杓の清め方、自服	茶道と関係のある禅語を理解できるようになる。③	「一期一会」の読み方と意味を覚える。 正しいお茶の頂き方、帛紗捌き、棗・茶杓の清め方の予習